2026 年 10 月 6 日

【アイスランド・Húsafell 観測点における全点カメラ設置作業】

氏名：伊藤優斗
所属：塩川研究室（修士２年）
滞在期間：2026 年 9 月 23 日～9 月 30 日
滞在先：Húsafell
滞在国：アイスランド

今回、令和８年９月２３日から同年の３０日にかけてアイスランドの Húsafell 観測点にて、国立極地研究所の門倉昭先生と田中良昌先生、小財正義先生、総合研究大学院大学の学生の田中友啓さんとともに OMTI 全天カメラの設置作業を遂行した。

アイスランドでの滞在期間は現地時間９月２４日から２８日の五日間にわたり、初日は飛行機の到着地点である Keflavík から Húsafell までの移動に費やされた。また移動の途中アイスランド大学を訪問し、Klausen 先生に今回設置するカメラの説明をした。作業は現地時間９月２５日から２７日の三日間にかけて行われた。一日目は天候が雨で、カメラの設置時に水滴が入る懸念を考慮し、同行者の方々の作業補助を行った。二日目は天候が曇りで雨が降っていなかったため、カメラの設置作業を遂行した。指導教員にいただいた配線図および昨年改修した際に撮影した写真をもとに、カメラおよびその他周辺機器を配線した。三日目は日本にいる指導教員と連携し、配線したカメラが正常に作動しているか確認をした。一部機器の電源が点いておらず、不備があることを確認し、該当する問題を解決したところ、無事カメラは再び作動するようになった。

Húsafell での作業を通して、研究活動は頭脳を使うだけではなく、時にはデータの取得のために体を動かすこともあるのを実感した。もし機会があればの話にはなるが、今回修復した全天カメラのデータを利用した研究ができることに期待したい。

末筆にはなるが、本出張につき諸々の手続きを進めていただいた、指導教員である名古屋大学宇宙地球環境研究所の塩川和夫先生に、心より感謝申し上げる。



写真１：Húsafell 観測点での全天カメラ設置作業の様子



写真２：Húsafell 観測点にて設置した全天カメラ

＜指導教員＞
塩川　和夫